



このマークは社会福祉協
議会の「社」を図案化し、
「手を取りあって、明るい
あわせな社会を建設する姿」
を表現しています。

いわき市 社会福祉協議会だより

第154号
令和7年4月15日発行
発行・編集

社会福祉法人
いわき市社会福祉協議会
いわき市平字菱川町1番地の3
(いわき市社会福祉センター内)
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031
ホームページ <https://www.iwaki-shakyo.com>
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

こどもまんなか 育む笑顔 ～子育てサロン～



目次

子育て中のみなさんを応援します！	2～3
ボランティア活動センター通信	4
生活・就労支援センター	5
社協通信	6～7
地区協議会だより	8



社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

応援します！



子育てサロン

子育てに関する不安や悩みなどの相談と、参加者同士で育児に関する様々な情報交換ができます。

利用対象者は、おおむね3歳未満の子どもと保護者となり、地域の集会所や公民館などを活用し、月1回程度開催しています。

開催にあたっては、地域の主任児童委員、民生委員・児童委員、ボランティアなどの協力により、手遊びや音楽に合わせたダンス、絵本の読み聞かせ、季節に合わせた行事などを行っています。

参加者の声

● 情報交換ができるので毎月楽しみにしています！
● 子育て中の悩みを聞いてもらえて気持ちが楽になりました。
● 親子ともに友達ができて嬉しいです！



令和7年度、市内の18カ所で子育てサロンの開催を予定しています！

(令和7年4月1日現在)

地区名	開催日	開催場所	利用料(回)	お問い合わせ先	
平	第1木曜日	赤井公民館	200円	平地区協議会 (平地区保健福祉センター内)	☎22-6441
	第2水曜日	平第二十六区集会所	200円		
	第2木曜日	中央台公民館	200円		
	第4水曜日	下平窪公民館	200円		
	第3金曜日	社会福祉センター	200円		
	第4月曜日	飯野公民館	200円		
	第2金曜日	豊間中央集会所	200円		
	第3金曜日	草野公民館	200円		
小名浜	毎月2回	小名浜市民会館	無料	小名浜地区協議会 (小名浜地区保健福祉センター内)	☎54-2111(代)
勿来	第1金曜日	江栗公民館	無料	勿来地区協議会(いわき市勿来支所内)	☎63-2111(代)
常磐	第3火曜日	磐崎公民館	無料	常磐地区協議会(いわき市常磐支所内)	☎43-2111(代)
内郷	第3火曜日	御厩集会所	300円	内郷地区協議会 (いわき市総合保健福祉センター内)	☎27-8707
四倉	第4水曜日	大野公民館	100円	四倉地区協議会(いわき市四倉支所内)	☎32-2114(代)
遠野	第3火曜日	上遠野公民館	250円	遠野地区協議会(いわき市遠野支所内)	☎89-2111(代)
小川	第2月曜日	小川地域活性化センター	250円	小川地区協議会(いわき市小川支所内)	☎83-1111(代)
好間	第2金曜日	好間公民館	無料	好間地区協議会(いわき市好間支所内)	☎36-2221(代)
田人	第3木曜日	田人ふれあい館	250円	田人地区協議会(いわき市田人支所内)	☎69-2111(代)
久之浜・大久	第4木曜日	大久公民館	250円	久之浜・大久地区協議会 (いわき市久之浜・大久支所内)	☎82-2111(代)

※利用料については、おやつ代等に充てられています。



子育て中のみなさんを

～地域子育て支援拠点事業～ カンガルーひろば

子育て中の方々が気軽に交流できる場所として、「カンガルーひろば」を開所しています。

利用対象者は、おおむね3歳未満の幼児と保護者となり、保育士による子育て相談や関連情報の提供・助言などを行っています。

- *開所日：月曜から金曜まで
(祝日・12月29日から1月3日までを除く)
- *場所：いわき市社会福祉センター 1階
- *利用料：無料
- *開放時間：10時から15時まで
※第3金曜日のみ12時から17時まで



令和7年度のイベント予定

4月	春を楽しもう
5月	みんなで作ろうこいのぼり
6月	歯の大切さを学ぼう
7月	七夕まつりをしよう
8月	子育てコンシェルジュとお話しよう
9月	絵本に親しもう
10月	ハロウィンパーティーをしよう
11月	体を動かしてあそぼう
12月	クリスマス会をしよう
1月	食事とおやつについて考えよう
2月	豆まき会をしよう
3月	ひなまつりをしよう

イベントの様子



参加者の声



- 初めての子育てで不安でしたが、保育士の先生に助言をもらえて気持ちが楽になりました。
- 天気の悪い日でものびのび遊べるので嬉しいです♪
- 毎月のイベントをいつも楽しみにしています！

お問い合わせ先 カンガルーひろば ☎21-3733まで

ボランティア活動センター通信

いわき市ボランティア活動助成金配分結果報告

いわき市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助長することを目的に「いわき市ボランティア基金」を設置しています。

助成金は、ボランティア活動のための研修会、資機材の整備、福祉教育活動などさまざまな分野へ幅広く配分しております。

- ◆ ボランティア基金造成額
5億円（令和7年3月31日現在）
- ◆ 令和6年度までの助成実績
 - ・ 助成団体数 459団体
 - ・ 助成総額 100,735,211円

令和6年度助成金配分結果 12団体 総額224万4千円

助成団体名	助成額	助成内容
シャイネン	96,000円	音楽ボランティアに必要な備品整備
勿来地区ボランティア連絡会	158,000円	広報活動に必要な広報誌発行事業
おひさま日本語教室	200,000円	外国にルーツがある子どもの日本語支援活動に係る環境整備
平地区婦人会連絡協議会	195,000円	婦人会活動及びボランティア活動に必要な機材の整備
いつだれボランティア会	200,000円	居場所づくり・介護予防のためのオレンジカフェの充実及び食堂運営のための設備整備事業
日本ダウン症協会福島県支部 福島ひまわり会 いわき地区	188,000円	障がい児者の医療・教育福祉ネットワーク構築に向けた勉強会開催に伴う運営費用
子どもの読書環境を豊かにする会	200,000円	絵本・紙芝居等の整備及び広報誌の発行
特定非営利活動法人 ザ・ピープル	200,000円	ボランティア活動の広報に活用する団体パンフレットの作成
いわき市ボランティア連絡協議会	270,000円	ボランティア団体交流会等の開催及び広報誌の発行
いわきふれあいサポート	191,000円	女性による女性支援のための講座開催
永崎女性の会	200,000円	地元中学・高校や災害公営住宅住民と地元住民による交流事業
いわき市社会福祉協議会 ボランティア活動センター	146,000円	ボランティア活動保険助成事業
合 計	2,244,000円	

ボランティア活動助成金 配分を受けて (シャイネン)

音楽で輝きを!!生きがいバンド【シャイネン】です。

メンバーは50歳から80歳代のシニア世代が中心です。

私たちは、高齢者が地域社会で活躍する姿を見せることで、同世代の方々に勇気と元気を届けたいとの思いから、懐かしい昭和歌謡・グループサウンズ・ハワイアン・ラテン・映画音楽などを、訪問先に応じて楽しみながら演奏しています。



今回の配分を受けて、新たな機材を購入することができましたので、これからたくさんの方々を笑顔にできるよう活動していきます。

令和7年度 ボランティア活動保険の 加入はお済みですか？

ボランティア活動を安心して行うためにも、ボランティア活動保険に加入することをお勧めしています。

この保険は、活動中のケガや他人の物を壊してしまった場合などに補償されます。

詳しくは、ボランティア活動センターへお問い合わせください。

- ◆ ボランティア活動保険の年間保険料
 - ・ 基本プラン 350円
 - ・ 天災プラン 500円

※補償期間は、加入日の翌日から
令和8年3月31日までとなります。

お問い合わせ先 ボランティア活動センター ☎38-6631まで

ご相談
ください

生活・就労支援センター

生活・就労支援センターでは、生活や仕事のことなどでお困りの方からの相談を受け、困りごとの解決に向けて、関係機関と連携しながら、一人ひとりの生活状況に合わせた継続的なサポートを行っています。

まずはお話を聞かせてください

こんなお困りごとはありませんか？ご家族のことでもご相談ください。



引きこもりの子どもの
将来が不安



仕事が
見つからない



仕事が
うまく続かない



借金の返済で
生活が苦しい



収入が減って
家賃が払えない

就労体験事業を利用してみませんか

就労の経験がないことや人とのコミュニケーションに不安があり働くことに自信が持てない方などを対象に、就労体験の機会を通し、自立へ向けた支援を行っています。

体験内容

- フードバンク
食糧品等の仕分け
- 広報紙等の
仕分け
- その他作業



体験者の声

就労体験での職員との会話や一緒に過ごす時間を通して、他者とコミュニケーションをとる際の緊張が少しずつ解けているように感じています。現在は、仕事に就き働くことを目標に掲げています。

(Aさん)



最初は何をやるのか分からず、体調にも不安を感じていましたが、就労体験日に合わせて体調を整えることが出来るようになってきました。以前より外出することが多くなり、現在は就職活動にも取り組んでいます。

(Bさん)

お問い合わせ先 生活・就労支援センター

☎38-6500（直通）まで

✉ seikatsu-shien@iwaki-shakyo.com

みんなでつくる地域の支え合い

生活支援コーディネーターが応援します！

社協通信

生活上のお困りごと
ありませんか？

大変だなあ…

コーディネート
(つなぐ)

自分ができること
何かあるかな…

趣味を活かして
誰かの役に立ちたい

お話し相手に
なれるといいな

誰もが住み慣れた地域で、いきいきと元気に暮らし続けられるよう、私たち「生活支援コーディネーター（SC）」は、地域の皆さんとともに、生活のさまざまな困りごとに対応する「支え合いの仕組みづくり」を進めています。

生活支援
コーディネーターへ
のご相談はこちらまで

平 地 区	平 地 区 協 議 会	電 話
小 名 浜 地 区	小名浜地区協議会	電話 22-6441
勿来・田人地区	勿来地区協議会	電話 54-2111(代)
常磐・遠野地区	常磐地区協議会	電話 63-2111(代)
内郷・好間・三和地区	内郷地区協議会	電話 43-2111(代)
四倉・久之浜大久地区	四倉地区協議会	電話 27-8707
小川・川前地区	小川地区協議会	電話 32-2114(代)
		電話 83-1111(代)

お問い合わせ先 地域福祉課 ☎23-3320(代)まで

くらしのあんしんをおてつだい！ あんしんサポート

● あんしんサポート（日常生活自立支援事業）とは？

判断能力が十分でなくなっている方（例えば、認知症高齢者、知的・精神障がい者など）が、地域で安心して自立した生活が送れるように、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの援助を行う事業です。

主なサービスの内容

- 福祉サービスを利用または利用をやめるために必要な手続きをします。
- 福祉サービスの利用料を支払う手続きをします。
- 銀行などに行って、日常生活に必要なお金の出し入れを支援します。
- 通帳や印鑑など大切な書類をお預かりし、貸金庫など安全な場所で保管します。

福祉サービスの
手続きが
わからない

計画的にお金を使いたいけれど、
うまくいかない

通帳などを
しまった場所を
忘れてしまう
ことがある

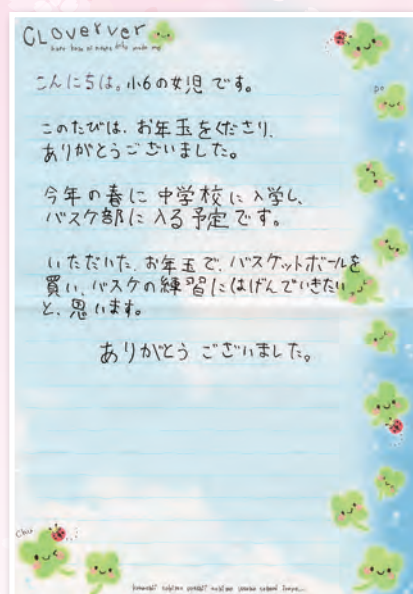
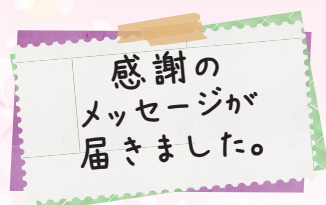
利用料

1回1時間あたり1,200円 1時間を超えた場合は30分ごとに400円加算されます。

お問い合わせ先 生活支援課 ☎23-3320(代)まで

児童養護施設へ 「お年玉」と「就職等準備金」をお届けしました

皆さまからお寄せいただいた「歳末たすけあい募金」の中から、児童養護施設（いわき育英舎）に入所している子どもたちへ「お年玉」と、高校を卒業し就職または進学をする子どもたちへ「就職等準備金」をお届けしました。



お問い合わせ先 生活支援課 ☎23-3320(代)まで

寄贈ありがとうございました トヨタカローラいわき株式会社 平店様

- 同社の社員が持ち寄ったアルミ缶や不要となったアルミ資源を回収し、交換した車椅子を活用してもらおうと、令和7年2月7日、車椅子貸出事業へ1台を寄付していただきました。



いわき市老人クラブ連合会 からのお知らせ

いわき市老人クラブ連合会では、仲間づくりと生きがいつくりの活動として、文化創作活動、介護予防運動など、幅広い取り組みを行っています。

また、各地区の老人クラブでは、高齢者への声掛け訪問・昔遊びの伝承活動などを行っています。

おおむね65歳以上の方ならどなたでも加入できますので、「新しい仲間をつくりたい」、「自分の知識を活かしたい」など、活動に関心のある方は、お問い合わせください。



シルバーグラウンド・ゴルフ交流大会

お問い合わせ先
いわき市老人クラブ連合会 ☎24-5313まで

地区協議会だより

市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『住み慣れた地域で共に生き、支え合い、誰もが安心して、健康で自分らしく暮らせるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

小名浜地区協議会 (介護教室)



介護に関する知識や技術の向上と、福祉への理解を深めることを目的に、2月21日玉川自治会館で開催しました。

地区住民21名が参加し、ホームヘルプセンター職員を講師に、在宅介護の基本技術と、紙おむつを正しく選ぶことで安楽な介護につながることを学びました。

◆詳しくは、小名浜地区協議会 ☎54-2111(代)まで

勿来地区協議会 (青少年福祉体験学習)



高齢者や障がい者等への理解を深め、思いやりの心を育むことを目的に、令和6年9月6日錦中学校1年生96名を対象に実施しました。

参加した生徒は、視野が狭くなるゴーグルを身につけて、文字を書くなどの体験を通し、体が不自由な方への関わり方について理解を深めました。

◆詳しくは、勿来地区協議会 ☎63-2111(代)まで

遠野地区協議会 (多世代交流事業)



子供と高齢者の交流をとおり、地域で支え合える関係を築くことを目的に、令和6年12月21日上遠野公民館で開催しました。

地区住民42名がキンボールを使ったゲームに参加し、その後、婦人会の方々が調理した地元野菜を使ったシチューをいただき、楽しい時間を過ごすことができました。

◆詳しくは、遠野地区協議会 ☎89-2111(代)まで

川前地区協議会 (高齢者おでかけ応援事業)



通院時の不安解消や買い物などの外出の一助となることを目的に、令和6年9月から、「小さな拠点おおか」が行う送迎サービス利用料の助成を行っています。

これまで33名が利用し、利用料の負担が減ったことで、気軽に外出できるようになったとの声が聞かれました。

◆詳しくは、川前地区協議会 ☎84-2111(代)まで

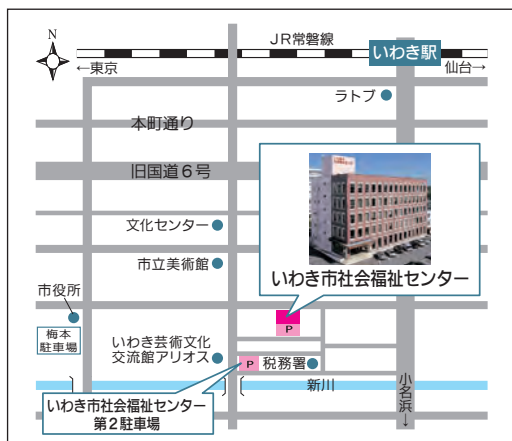
久之浜・大久地区協議会 (ボランティア研修会)



福祉の現状や課題に対する理解を深めることを目的に、福祉推進委員や民生児童委員などを対象に1月22日久之浜・大久ふれあい館で開催しました。

当日は30名が参加し、地区保健福祉センター職員と、NPO法人地域福祉ネットワークいわきの職員を講師に「生活保護制度」や「入居・入所・葬送支援事業」の理解を深めました。

◆詳しくは、久之浜・大久地区協議会 ☎82-2111(代)まで



編集後記

春爛漫のこの季節には、初めてのランドセルや制服を身にまとい、期待に胸を膨らませながら入学・入園を迎えるこどもたちの輝く姿が微笑ましいですね。さて、皆さんは「こどもまんなか 児童福祉週間」をご存じですか。こちらは5月5日からの1週間に定められており、こどもや家庭、こどもの健やかな成長について国民全体で考えることを推進しています。毎日を元気いっぱい、一生懸命に頑張るこどもたちを、地域全体で見守り応援していきましょう。

広報委員一同

皆さまの声をお待ちしております！

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしております。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3（いわき市社会福祉センター内）

ホームページ▶ <https://www.iwaki-shakyo.com>

メールアドレス▶ master@iwaki-shakyo.com



いわき市協
ホームページ